

財務諸表に関する注記

財団法人 船井情報科学振興財団

平成22年度

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価方法

1. 満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。
2. その他の有価証券・・・時価のあるものは期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	7,033,689,304		2,219,500,468	4,814,188,836
小計	7,033,689,304	0	2,219,500,468	4,814,188,836
特定資産				
預金	18,246,434		18,246,434	0
有価証券	2,744,284,770	1,408,547,419	1,512,387,355	2,640,444,834
小計	2,762,531,204	1,408,547,419	1,530,633,789	2,640,444,834
合計	9,796,220,508	1,408,547,419	3,750,134,257	7,454,633,670

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
有価証券	4,814,188,836	4,814,188,836	-	-
小計	4,814,188,836	4,814,188,836	-	-
特定資産				
有価証券	2,640,444,834	-	2,640,444,834	-
小計	2,640,444,834	-	2,640,444,834	-
合計	7,454,633,670	4,814,188,836	2,640,444,834	-

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
国債			
第60回20年国債	1,024,313,413	1,018,878,000	▲ 5,435,413
オーストラリア国債	267,589,712	268,421,124	831,412
ドイツ連邦国債	289,643,740	306,711,819	17,068,079
社債			
野村ホールディングス㈱	80,000,000	81,180,000	1,180,000
ジーイーキャピタルコーポレーション	347,629,610	341,156,601	▲ 6,473,009
SMFG PREFERRED CAPITAL2	355,628,246	350,111,390	▲ 5,516,856
SMFG PRE CAP USD3	374,515,780	389,840,460	15,324,680
ゴールドマンサックス	237,205,112	221,693,369	▲ 15,511,743
合計	2,976,525,613	2,977,992,763	1,467,150

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	14,000,000
基本財産受取配当金	61,600,000
合計	75,600,000